

秋色に染まる箱根の必見スポットを訪ねる

旅の会
提案の旅
石川尚子 企画

仙石原ススキ草原 ガラスの森美術館 箱根寄木細工体験 箱根美術館苔庭と期間限定特別公開の奥庭「石楽園」の紅葉

行けそうで意外に行っていない箱根の秋をゆっくり楽しみましょう。ススキから紅葉まで、見どころいっぱい写真撮影が楽しくなる、そんな景色が待っています。箱根寄木細工のコースター作りを体験いたします。

1日目

★富士屋ホテル別館日本料理「菊華荘」

旧高松宮御用邸をそのままに、随所に菊の紋が残されていることから「菊華荘」と名づけられました。登録有形文化財・近代産業遺産に指定された純日本建築の建物と名園。歴史に彩られた雰囲気の中で日本料理「寄木膳」をいただきます。



寄木膳(イメージ) 菊華荘



菊華荘と庭園

★仙石原ススキ草原散策

必見スポットといえば仙石原のススキ草原。秋になると一面に黄金色の穂をつけたススキが揺れる美しい風景が見られます。仙石原では遊歩道が整備されており、ススキを眺めながら草原の中を散策いたします。片道約700メートルの一本道を進み、折り返して戻ってくるシンプルなルートです。



秋のススキ草原

★箱根ガラスの森美術館

日本初の15～19世紀にかけてヨーロッパ貴族の中で栄えたヴェネチアンガラスの名品を集めた美術館で、この時期に特別企画展「ピカソ・シャガールたちのヴェネチアンガラス彫刻展」が催されています。庭園では例年秋になると本物のススキとガラスのススキのコラボレーションが見られ見事です。

★箱根ハイランドホテル

広大な自然に囲まれたハイランドホテルは敷地内には広い芝生の庭園があり、雑木林への散策コースもごさいます。夕食には伝統的なフランス料理に和の技法を取り入れたヘルシーな「フレンチジャポネ」のフルコースをいただきます。



箱根ハイランドホテル中庭

2日目

★箱根美術館の紅葉

箱根美術館は国の登録記念物に登録されており、200本以上のモミジが11月に入ると色づき始めます。特に苔庭の緑と紅葉の鮮やかなコントラストは見事です。苔庭の奥には、お茶室「真和亭」があり、紅葉を眺めながら和菓子と抹茶をいただきます。また通常非公開の奥庭「石楽園」を11月の期間限定で特別公開され、苔庭とは全く趣の異なる巨岩による石組と渓流を中心とする庭園で紅葉をお楽しみいただけます。箱根美術館は箱根で最も古い美術館で、縄文土器から鎌倉・室町時代に制作された六古窯の壺など江戸時代までの日本の陶磁器を展示しています。こちらも是非ご覧ください。



石楽園の紅葉

★懐石料理「花壇」

箱根・強羅花壇に隣接する「懐石料理・花壇」は由緒ある宮家の姿を今に伝える昭和初期に建てられた洋館で、季節の彩り豊かな懐石料理をいただきます。

★箱根寄木細工の里

箱根寄木細工発祥の地、畑宿の「金指ウッドクラフト」を訪ね。箱根駅伝の往路優勝トロフィーを箱根町の依頼で作り続けている伝統工芸士の金指勝悦氏のご指導で好きな模様を組み立てて、世界でたった一つのコースター作りを体験します。店舗には金指氏の無垢の寄木細工の逸品、優勝トロフィー、現在にいたるまでの受賞作品も展示しております。



寄木細工体験の作品例



秋の苔庭紅葉 真和亭より

旅行期間	2019年11月7日(木)～8日(金)	
旅行代金	2名様1室利用 (お一人様)	59,800円
	※1人部屋希望につきましてはご相談ください。部屋数に限りがあるため希望にそえない場合もございます。	
募集人員	22名様(最少催行人員16名様)	宿泊ホテル 箱根ハイランドホテル
1	9:00新宿発⇒貸し切りバスにて東名道経由(途中トイレ休憩あり)⇒箱根口C⇒「菊華荘」にて昼食⇒仙石原ススキ草原散策⇒ガラスの森美術館⇒ホテル 食事:朝×昼○×夕○【箱根ハイランドホテル(泊)】	
2	ホテル発⇒箱根美術館⇒懐石料理「花壇」にて昼食⇒箱根寄木細工「金指ウッドクラフト」にてコースター作り体験⇒畑宿発⇒箱根口C⇒東名道(途中トイレ休憩)⇒首都高 ⇒新宿駅西口18:00～19:00頃到着予定 食事:朝○昼○×夕×	

■添乗員/同行します。 ■食事/朝食1回・昼食2回・夕食1回

■交通機関/貸し切りバス(予定運行会社/松竹観光 同乗)

※上記説明文中の紅葉に関しては平年並みの紅葉の進み具合です。本年の気象状況により多少の前後のずれがある場合もございます。

※スケジュールは天候状況、現地事情により変更される場合があります。